

昭和 48 年度若宮小学校 (35 年目) [1973 年4月~1974 年3月]

校長 宮田 種作校長 教頭 常国 忠男頭 児童数 1,083人[-24人]

昭和49年のできごと

- ・兵庫区から北区が分離 [8/1]
- ・神戸文化ホール開館 [9/16]

48. 7. 31 ふじ棚ができる
 10. 11~13 5年生グリーンスクール[六甲自然の家]
 12. 6 須磨区内連合音楽会
 12. 7 インフルエンザのため学級閉鎖[~14日 15学級]
49. 1. 24 よい歯の表彰「市長賞」

残念ながらこの年の卒業アルバムがなく、記録を中心に振り返ります。

大倉山にある**神戸文化ホールが開館**したのがこの年、今から48年前のことでした。三宮の再整備の中で、このホールの移転が計画されています。2025年度の開業を目指しているとのことですので、大倉山の神戸文化ホールとしては残りわずかになってしまいました。

また、**北区**ができたのもこの年です。もともと、昭和22年(1947年)3月1日に、武庫郡山田村・有馬郡有馬町・有野村が神戸市(兵庫区)に編入されました。そこから26年後のこの年に、現在の北区地域の人口増加に伴い、兵庫区から北区が分区されました。今の9区ができたのはというと、まだ先のことで、昭和55年(1980年)に葦合区と生田区が合併し中央区が誕生、昭和57年(1982年)に垂水区から西区が分区され、今の9区になりました。

5年生が2泊3日で六甲自然の家にてグリーンスクールに行きました。今の自然学校と同じような取り組みではないかと思われます。(1回目の自然学校が実施されたのは平成3年のことで、まだまだ先のことです)創立50周年記念誌には(以後毎年実施)と記録に残っており、いつまで続いたのかは不明です。

インフルエンザのための学級閉鎖が記録されています。閉鎖期間も1週間になり、全児童数から考えると28学級中15学級が閉鎖するという、とても感染力の強いインフルエンザだったようです。



第13代 宮田 種作 校長



グリーンスクール(昭和55年卒業アルバムより)